

最優秀賞

「湖模様」野 佳昭（沼田町）

審査員講評（抜粋）

明日萌の里フォトコンテストは、今年で23回目となるロングランのフォトコンテストとなっています。まずもって受賞された皆様、大変おめでとうございます。

今年も昨年に引き続き、コロナ禍に振り回された年となってしまいました。ここ沼田町では、最大のイベント「沼田町夜高あんどん祭り」が2年続けて中止となり、町民の方々はもとより、毎年楽しみにしているファンの方にとっても大きなショックとなったことと思います。例年ですと夜高あんどん祭りの写真で埋め尽くされるのですが、昨年、今年と全く見ることはできず、非常に残念に思っています。

しかしながら、長年行っているコンテストだけあって、作品内容は年々向上しているように見受けられました。と同時にプリントレベルが非常に高く感じられます。

今は自家処理のプリントがほとんどですが、皆さん自分の作品をプリントにして昇華させるということ

を心得ているようにお見受け致しました。他のコンテストの審査にも時折出向くのですが、なかなか上手くプリントできないという方々が多い中、明日萌の里フォトコンテストにエントリーされる方々のプリントは群を抜いて素晴らしく、総合的な写真レベルの高さともいえると思います。

受賞作品を振り返ってみますと、最優秀賞を受賞された地元の野 佳昭さんの作品「湖模様」は、文字通り模様の美しさに目を奪われました。浅瀬の雪解け模様がとてもリズムカルです。アクセントとして枯れ木を二本配置しているのも良いですね。全体的な色調も申し分ありません。やや地味な感じを受けますが、ベテランらしい落ち着いた作品作りが見事です。

他、入選作品や奨励作品も力作揃いでした。来年はきっと新型コロナウィルスも押さえ込まれていると思いますし、夜高あんどん祭りも開催されることでしょう。次回は更に多くの力作をお待ちしております。

最後になりますが、23回という長きに渡って開催を重ねられている主催者と関係者の皆様のご努力に敬意を表しますと共に、改めまして受賞者の皆様に心よりお祝い申し上げます。



2021年10月24日
「明日萌の里フォトコンテスト」
審査員代表
写真家 菊地 晴夫

優秀賞

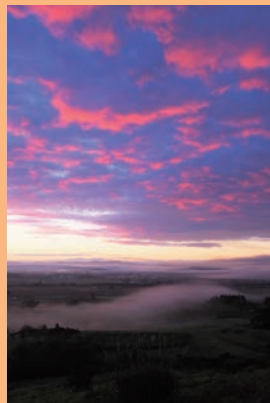


「僕のお手伝い」
はやし ひろし（苫小牧市）

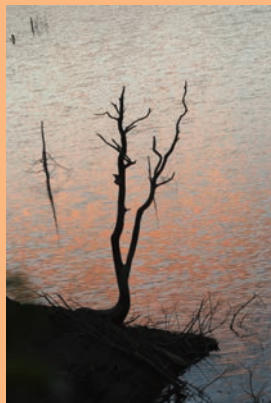


「北ホテルと星祭り」
龍川 悠平（留萌市）

入選



「朝焼け」
金子 道雄（苫小牧市）



「湖面に映える」
河原 秀之（深川市）



「さあ！雪中米へ！」
木村 美紀枝（深川市）



「ホロピリ湖を走る道」
小山内 義紀（東川町）



「豊穰の郷」
千葉 馨（赤平市）

JR 部門

優秀賞



「111歳の夢」 齋藤 幹太（旭川市）

入選



「秋の川霧を行く」 佐々山 竜一（旭川市）



「snow station」 能登 喬也（札幌市）

◆奨励賞◆

- | | | | |
|------------|-------------|-------------|-------------|
| ・「星に願いを」 | 熊木 曜平（妹背牛町） | ・「夏休み」 | 西村 公孝（苫小牧市） |
| ・「炭鉱の歴史遺産」 | 千葉 りつ子（赤平市） | ・「コスモスの咲く頃」 | 河原 秀之（深川市） |
| ・「ようこそ！」 | 山田 貞司（苫小牧市） | ・「お食事タイム」 | 藤本 武行（沼田町） |
| ・「我が街」 | 熊木 曜平（妹背牛町） | ・「朝霞」 | 岩城 侑平（旭川市） |
| ・「そばの花満開」 | 上城 英敬（札幌市） | ・「夕陽の中を走る」 | 山下 ルミ（旭川市） |